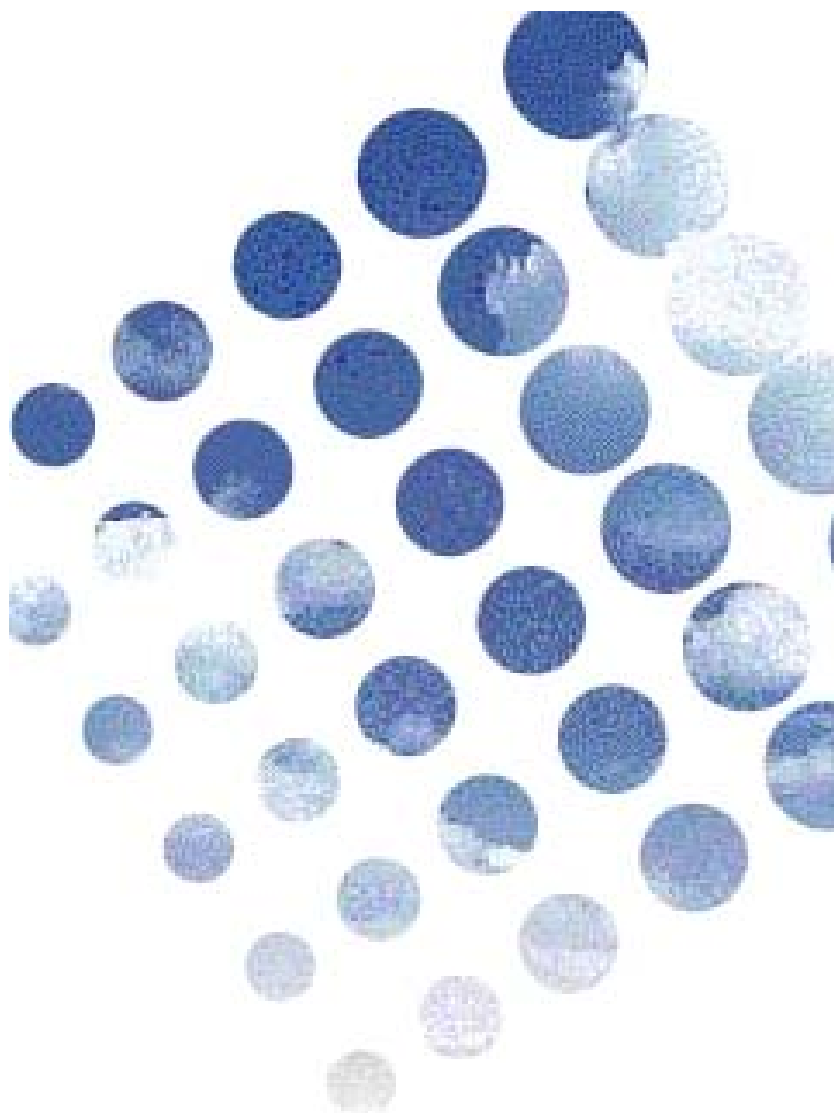


ガス

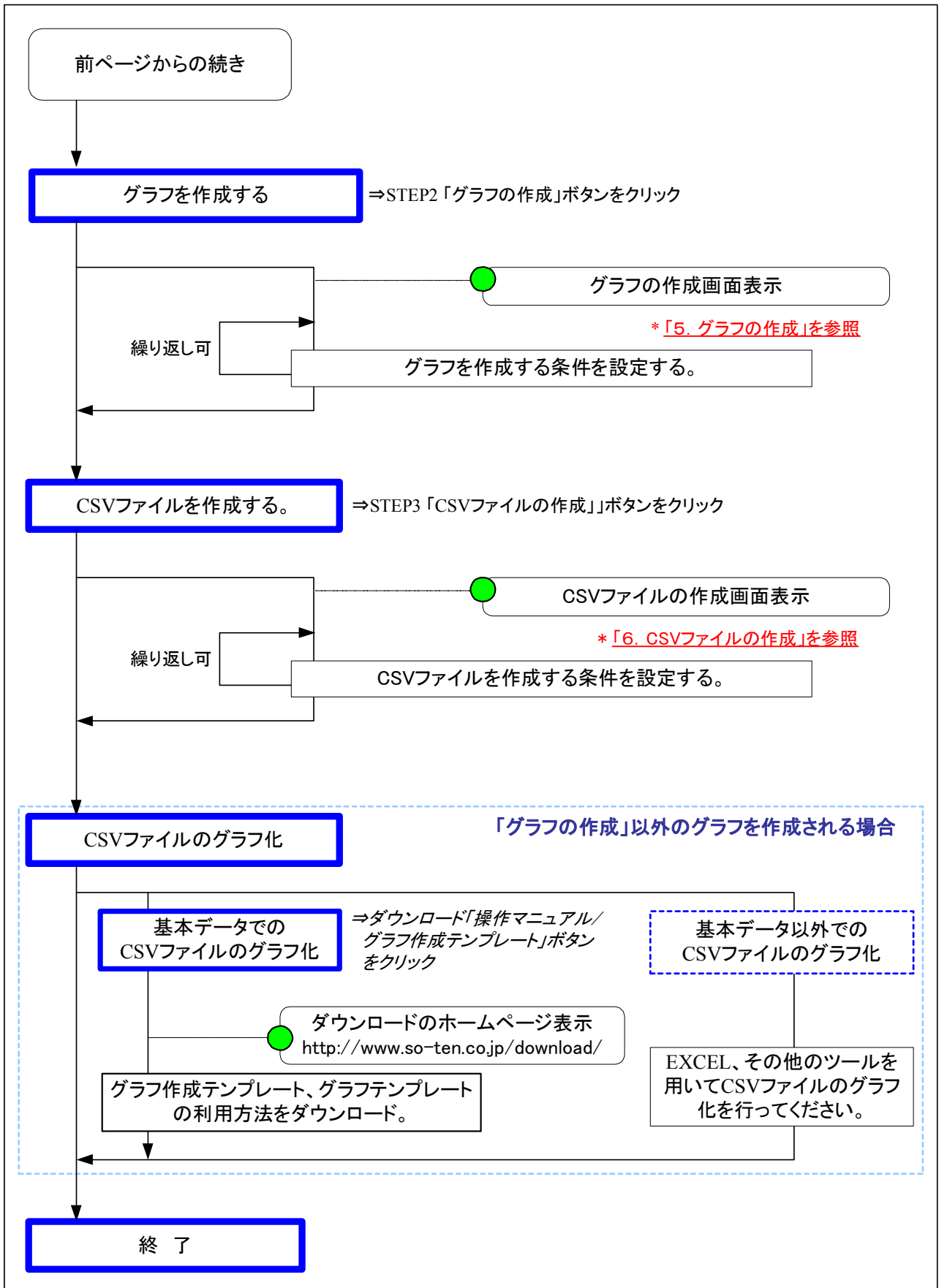


G  SAIRE

操作マニュアル
GASAIRE 2.0-J

目次

はじめに.....	3
1 ライセンス登録.....	5
1.1 ライセンスの種類.....	5
1.2 ライセンスの有効期間.....	5
1.3 ライセンスキーについて.....	6
1.4 ライセンスの登録の流れ.....	6
1.5 ベースライセンスの登録.....	7
2 メインメニュー.....	8
3 追加ライセンスの登録.....	9
3.1 同時アクセスライセンスについて.....	9
4 稼働データの収集/監視.....	10
4.1 稼働データについて.....	10
4.2 スケジュール設定に必要な項目.....	10
4.3 対象ホスト、グループを登録する.....	13
4.4 対象ホストを登録する.....	13
4.5 対象グループを登録する.....	14
4.6 スケジュールの新規予約登録をする.....	15
4.7 スケジュールを変更する.....	20
4.8 スケジュールを参照する.....	21
4.9 スケジュールを削除する.....	22
5 グラフの作成.....	24
5.1 グラフの作成までの一連の流れ.....	24
6 CSVファイルの作成.....	27
7 稼働データファイルの管理.....	33



1 ライセンス登録

1.1 ライセンスの種類

GASAIREには大きく2種類のライセンスがあり、その種類によりライセンス登録を行う方法が異なります。

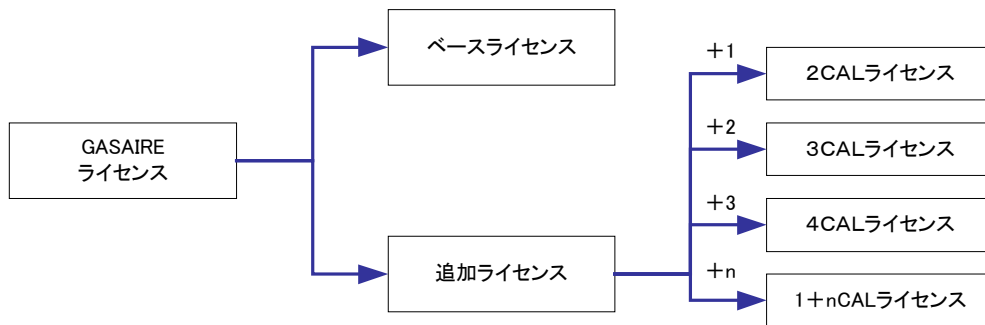
- ベースライセンス.....GASAIREを起動するために必要なライセンス
- 追加ライセンス.....対象となるホストを追加するためのライセンス

GASAIREでは、同時にアクセスするためのライセンスをCAL(Client Access License)と呼んでいます。ベースライセンスにも1CAL分含まれております。このため、例えば同時に2台にアクセスを行う場合

$$\text{ベースライセンス(1CAL)} + \text{追加ライセンス(1CAL)} = 2\text{CAL}$$

が必要になります。

追加ライセンスをn個持つと、ベースライセンス(1CAL) + 追加ライセンス(nCAL)となり、1台+n台のサーバに対して同時アクセスを行うことができます。



1.2 ライセンスの有効期間

GASAIREのライセンス有効期間は、「期間ライセンス(レンタル方式)」と「永久ライセンス(買取方式)」の2種類あります。前項記載の「ライセンスの種類」と合わせ、以下4種類となります。

有効期間	種類
期間ライセンス(レンタル方式)	ベースライセンス
	追加ライセンス(CAL)
永久ライセンス(買取方式)	ベースライセンス
	追加ライセンス(CAL)

期間ライセンスは有効期間が3ヶ月となっております。

ユーザー登録いただいてライセンスキーが発行された日から GASAIRE をお使いいただくことができ、翌月1日から3ヶ月後の月末までご利用いただけます。

(例)8月5日に期間ライセンスご契約の場合

期間ライセンスご契約期間	9月1日から11月末まで
「GASAIRE」ご使用可能期間	8月5日から11月末まで

1.3 ライセンスキーについて

ベースライセンスおよび追加ライセンスのライセンスキーは、購入お申し込み時にご登録いただいたメールアドレスへメールにてお知らせしております。

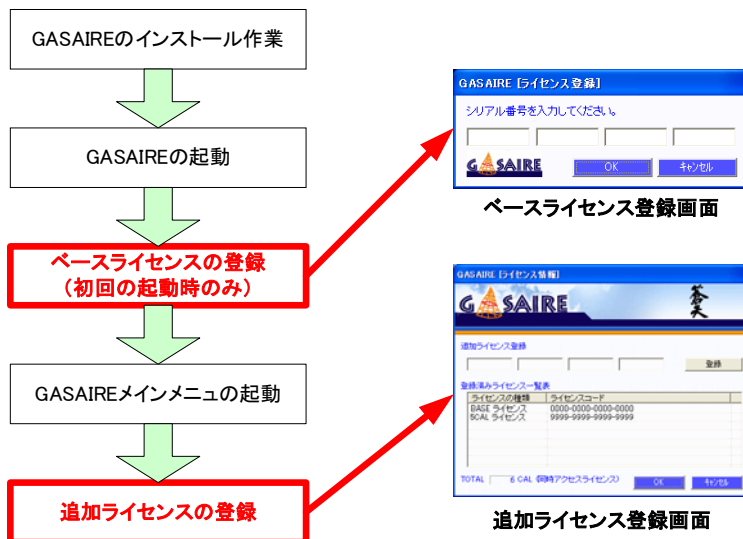
ライセンスキーの例： 97B3 - 20H0 - E946 - 877F

英数字16桁で4つに
区切られております。

1.4 ライセンスの登録の流れ

GASAIRE をインストールされた後、初回時の起動時のみ GASAIRE [ライセンス登録] ウィンドウが表示されますので、そこでメールでご確認いただいたライセンスキーを入力して下さい。

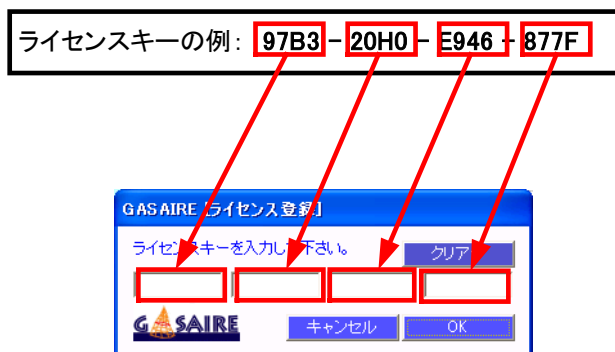
追加ライセンスをご登録の場合は、GASAIRE が起動した後 GASAIRE メインメニューの中から「追加ライセンスの登録」ボタンを押し、追加ライセンスのライセンスキーをご入力ください。*ライセンス番号により自動的にライセンスの種類が判別されます。



1.5 ベースライセンスの登録

- この作業は初回起動時のみ必要となります。

ベースライセンス登録には、ユーザ登録を行っていただいた後に送付されたメールに記載されておりますライセンスキーが必要となります。このライセンスキーは16進数にて4文字ずつ4つのブロックに分かれて書かれております。それぞれのブロックに順に入力してください。



2 メインメニュー

[メインメニュー]とは、GASAIREのトップページのことを指します。

この画面を基点として、稼働データの収集、CSVファイルの作成、稼働データファイルの管理という3つの作業を行います。また、この画面から所定のWEBページへ遷移し、マニュアルやCSVファイルのグラフ化を行うためのテンプレートをダウンロードすることもできます。

[メインメニュー]の画面は以下になります。

The screenshot shows the GASAIRE main menu interface. At the top, there is a logo for GASAIRE and the character '蒼天' (Sōten). Below the logo, the text reads 'GASAIRE メインメニュー' and '※ GASAIRE2.0-J (利用期限:2004/11 末まで) BASE ライセンス'. The main menu consists of several buttons arranged vertically, each with a step number and a description:

- STEP 1** 稼働データの収集/監視 (Data Collection/Monitoring)
- STEP 2** グラフの作成 (Graph Creation)
- STEP 3** CSVファイルの作成 (CSV File Creation)
- ダウンロード (Download) 操作マニュアル (Operation Manual)
- 管理 (Management) 稼働データファイル (Operational Data File)
- ライセンスの追加登録 (Additional License Registration)
- 終了 (End)

Numbered callouts (1-7) provide detailed instructions for each button:

- ① このボタンをクリックし、[稼働データの収集/監視]を行います。→[参照]
4. 稼働データの収集・監視
- ② このボタンをクリックし、[グラフの作成]を行います。→[参照]
5. グラフの作成
- ③ このボタンをクリックし、[CSVファイルの作成]を行います。→[参照]
6. CSVファイルの作成
- ④ このボタンをクリックすることで、蒼天のホームページに自動的に飛びます。[グラフテンプレート]および[操作マニュアル]がダウンロードします。(要インターネット環境)
- ⑤ このボタンをクリックし、[稼働データファイル]の管理を行います。→[参照]
7. 稼働データファイルの管理
- ⑥ このボタンをクリックし、GASAIREの追加ライセンスの登録を行います。→[参照]
3. 追加ライセンスの登録
- ⑦ このボタンをクリックし、[GASAIRE]のプログラムを終了します。メインプログラム終了させるまでに全てのプログラムが終了させてください。

Copyright(c) 2003 SO-TEN Inc. All Rights Reserved.

3 追加ライセンスの登録

追加ライセンス登録には、保証書に記載されたシリアル番号が必要となります。このシリアル番号は16進数にて4文字ずつ4つのブロックに分かれて書かれております。それぞれのブロックに順に入力してください。また、ベースライセンスを含め登録済みのシリアル番号を確認することができ、未登録のライセンスのみ登録してください。

*** 初めて追加ライセンスの登録をされた場合には、GASAIREを再起動が必要になります。**

The screenshot shows the 'GASAIRE [ライセンス情報]' window. It features a header with the GASAIRE logo and the character '蒼天'. Below the header, there is a section for '追加ライセンス登録' (Additional License Registration) with a text input field and a '登録' (Register) button. Below that is a table titled '登録済みライセンス一覧表' (Registered License List) with columns for 'ライセンスの種類' (License Type) and 'ライセンスコード' (License Code). At the bottom, there is a 'TOTAL' field, a 'CAL (同時アクセスライセンス)' field, and 'OK' and 'キャンセル' (Cancel) buttons.

① 追加ライセンスを入力します。

② 入力されたライセンスコードを登録します。

③ 登録されているライセンスの種類とそのシリアル番号を確認することができます。

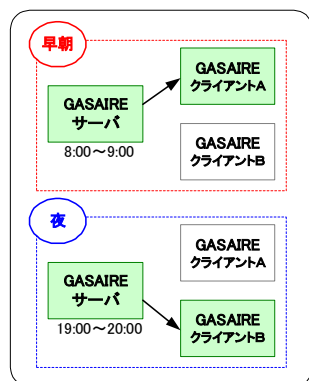
④ 同時アクセスライセンスの総数がここで確認することができます。

⑤ 登録前の状態に戻します。

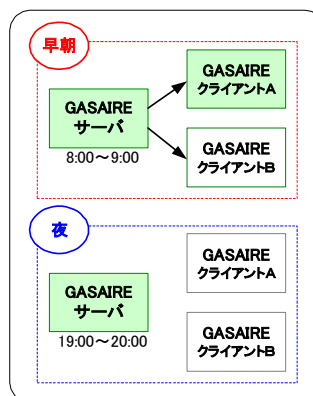
⑤ ライセンス登録を終了します。

3.1 同時アクセスライセンスについて

GASAIREは、2台目以降の対象ホストからの稼働データを収集するとき「同時アクセスライセンス」が必要になります。BASEライセンスと呼ばれるライセンスには、1台分の対象ホストへのアクセスライセンス(1CAL)が標準で含まれています。



左図のように、例えば対象のホストが違っていても同時アクセスが必要ないので出なければ、同時ライセンスは必要ありません。



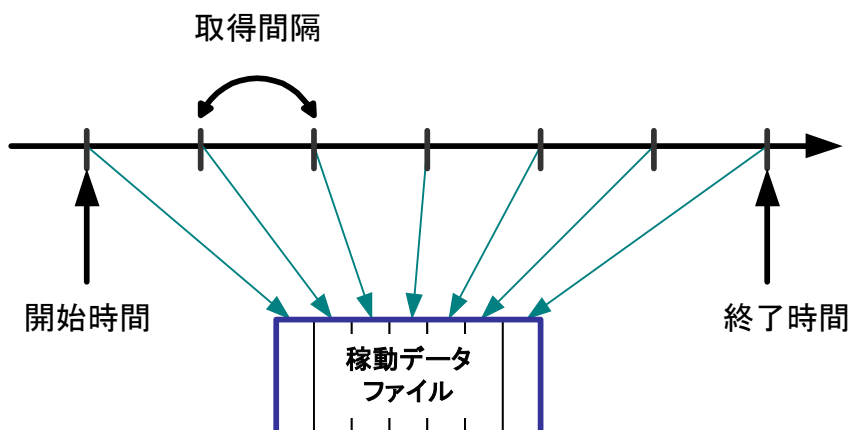
左図のように、例えば未使用の時間帯がある場合でも同時アクセスが必要な場合、同時アクセスライセンスが必要になります。

4 稼働データの収集／監視

GASAIRE が稼働データの収集および監視を行うための各種設定を行います。GASAIRE がその設定に従って稼働するようにスケジュール登録されます。

4.1 稼働データについて

GASAIRE では、スケジュールされた時間内に設定された時間間隔で稼働データを保存します。このため収集される時間が長い場合や、取得時間が短い場合稼働データは非常に大きくなります。



作成される稼働データファイルの容量の目安は、以下のようになっております。

取得時間	取得間隔	データ量
1 時間	10 秒	約 6MB
10 時間	10 秒	約 60MB

このため、まずは取得間隔を大きめに設定し、より詳細なデータを必要とされる部分についてのみ取得間隔を短くされることをお勧めします。

4.2 スケジュール設定に必要な項目

GASAIRE が稼働データの収集および監視を行うための各種設定を行います。GASAIRE がその設定に従って稼働するようにスケジュール登録されます。スケジュールの登録に必要な項目は以下のとおりです。

1) 対象ホスト／対象グループ

稼働データを収集したいホスト名またはグループを選択します。この時 GASAIRE が実行されている端末自身も対象にすることができますが、GASAIRE の処理を行っている分だけ正確な情報は捉えにくくなります。

*** 対象グループを使用するためには、同時アクセスライセンスが必要です。**

2) 稼働データの取得

稼働データを収集する条件として、常に稼働データを収集する「通常処理」と指定された一定の条件(しきい値)を満たした時点から稼働データを収集する「しきい値トリガー」があります。「しきい値トリガー」では、もしスケジュールされた時間内にしきい値を超えなかった場合、稼働データは収集されないことになります。

3) 開始時間

稼働データの収集を開始する時間を設定します。ここでは特定の時間を設定するだけでなく、スケジュールが登録された時点からすぐに実行される「今すぐ開始」や毎週の曜日というように定期的に繰り返し実行されるスケジュールの登録も

可能です。繰返し実行されるスケジュールに対しては、常に1ヶ月先までのスケジュールを重複チェックしており、その間で重複が発生したときは警告のウィンドウが表示されます。この警告を無視してスケジュールを実行した場合、すでに実行されているものが優先となり、後から実行しようとしたスケジュールについてはエラーメッセージとともに実行が中断されます。また、ネットワーク接続などのため、GASAIREの起動から実際に稼働データが収集されるまで数秒から数十秒かかります。対象ホストに高負荷がかかっており Windows がネットワーク接続を許可しない場合には、データが収集されない場合があります。

4) 終了時間

稼働データの収集を終了する時間を設定します。終了時間は開始時間を起点として指定します。また収集される稼働データは一定以上の大きさを超えないよう2時間毎に自動的に分割されます。

5) 取得間隔

稼働データを収集し次のデータを収集するまでの時間間隔を意味します。取得間隔を短くすることでより詳細なデータを収集することができますが、その分ネットワークに負荷がかかり収集されるデータが大きくなります。このためまずは取得間隔を大きめに設定し、より詳細なデータを必要とされる部分についてのみ取得間隔を短くされることをお勧めします。

6) 取得間隔

稼働データを収集し次のデータを収集するまでの時間間隔を意味します。取得間隔を短くすることでより詳細なデータを収集することができますが、その分ネットワークに負荷がかかり収集されるデータが大きくなります。まず取得間隔を大きくし負荷の状況をご確認の上、より詳細な稼働データを収集するために高負荷のかかる時間帯にのみ取得間隔を短くし稼働データを収集されることをお勧めします。

収集時間により設定可能な取得間隔が異なります。

取得間隔	最大収集時間
1秒	1時間
2秒	2時間
3秒	3時間
4秒	4時間
5秒	5時間

取得間隔	最大収集時間
10秒	10時間
15秒	15時間
30秒	30時間
1分	3日 (72時間)
3分	1週間 (168時間)
5分	2週間 (336時間)

7) 分割単位

稼働データを取得中に CSV ファイルに変換することが出来るよう、一定の時間で稼働データを分割することが出来ます。分割単位は 30 分、1 時間、2 時間から選択していただけます。

また、分割された稼働データは、グラフ作成時や CSV ファイル作成時に1つにまとめることが出来ます。

例えば、10時～20時の稼働データを収集する時、

分割単位「なし」→20時に10時～20時間の稼働データを1つのファイルとして作成されます。

分割単位「1時間」→11時、12時...20時にそれぞれ1時間分の稼働データを1つのファイルとして作成され、その結果、合計10個の稼働データが作成されます。このように、分割単位を利用することでスケジュール途中であっても、12時に10時～11時の稼働データが見られるように途中経過を確認することが出来ます。

分割された稼働データには枝番が1から順に付けられます。

[稼働データの収集/監視]の設定は以下の画面で行います。

<1CALのとき>

登録されているスケジュールに関する情報がこの欄に表示されます。

[変更]ボタンをクリックし、スケジュール内容を変更します。

[参照]ボタンをクリックし、スケジュール内容を参照します。

[ホストの変更]ボタンをクリックし、対象ホストを追加・変更をします。

[新規]ボタンをクリックし、スケジュールの新規登録を行います。

対象となるスケジュールを選択し、[取消]ボタンをクリックすることで、実行前であれば[取消]を、実行中であれば「強制終了」されます。

スケジュール情報や実行中に発生したエラーなどの情報が表示されます。

[終了]ボタンをクリックし、プログラムを終了します。

実行中のスケジュールがある場合強制終了されます。

[クリア]ボタンをクリックし、ログ内容を消去します。

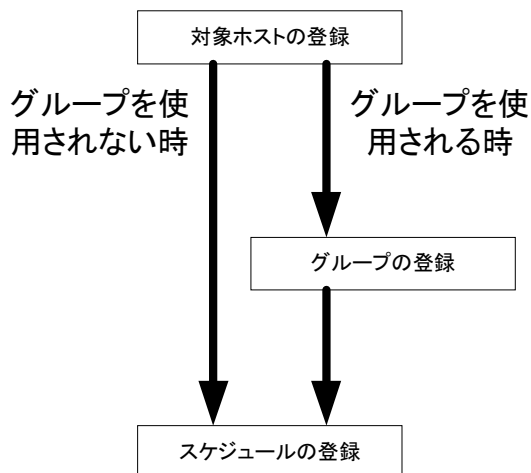
<2CAL以上のとき>

2CAL以上の時には、グループの登録、変更を行うための[グループの変更]ボタンが表示されます。

[グループの変更]ボタンをクリックし対象グループの追加・変更を行います。

4.3 対象ホスト、グループを登録する

対象のホストを変更するとき GASAIREに対象のホストあるいはグループ名を事前に登録する必要があります。また、グループを登録する際にもその対象になるホストを事前に登録する必要があります。

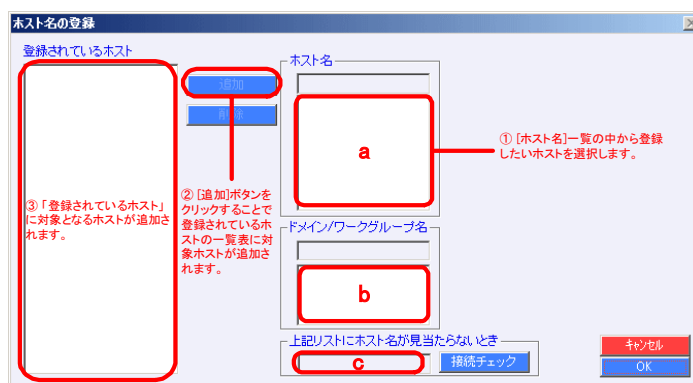


4.4 対象ホストを登録する

対象ホストを登録するために GASAIRE [稼働データの収集/監視] 画面から[ホストの変更]ボタンを押して下さい。



[ホスト名の登録]画面で対象ホストの[ホスト名]を登録します。



目的のホストがホスト名一覧表(a)に表示されない場合、ドメイン/ワークグループ名一覧表(b)から対象となるドメイン/ワークグループ名を変更してください。その上で(a)に表示されない場合、(c)に直接ホスト名あるいは IP アドレスを入力してください。入力後[接続チェック]ボタンを押して下さい。

4.5 対象グループを登録する

対象グループを登録するためにGASAIRE [稼働データの収集/監視] 画面から[グループの変更]ボタンを押して下さい。

***このボタンは、GASAIRE メインメニューで「ライセンスの追加登録」を行うことで表示されます。
詳細は3.追加ライセンスの登録を参照して下さい。**



[グループの登録]画面が表示されます。(a)の部分に登録済みのグループ名が、(b)の部分には(a)で選択されているグループに属するホスト名が表示されます。

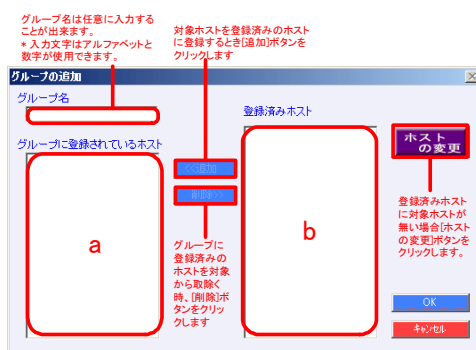


グループの追加... [追加]ボタンをクリックしてください。[グループの追加]画面が現れます。

グループの変更... 対象となるグループをクリックし[変更]ボタンを押して下さい。[グループの変更]画面が現れます。

グループの削除... 対象となるグループをクリックし[削除]ボタンを押して下さい。

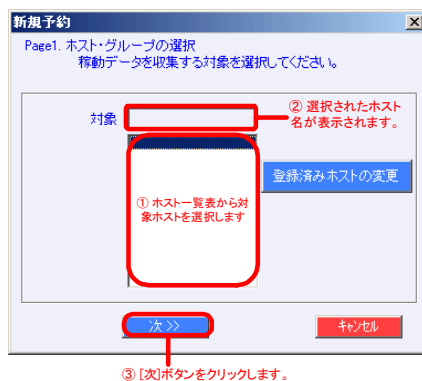
[グループの追加]画面では、登録したいグループ名を入力し、登録済みホストから対象となるホスト名を選択してください。



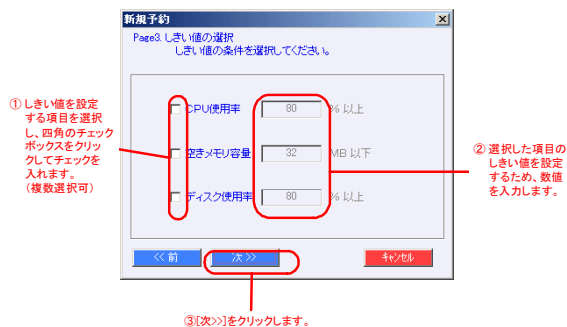
4.6 スケジュールの新規予約登録をする

GASAIREが対象ホストからデータの収集および監視を行うための条件設定をします。
スケジュールの他に対象ホストの選択やデータ取得間隔の設定といった諸々の設定を併せて行います。

- ① [新規予約]の[Page.1]で[対象ホスト]の登録を行います。

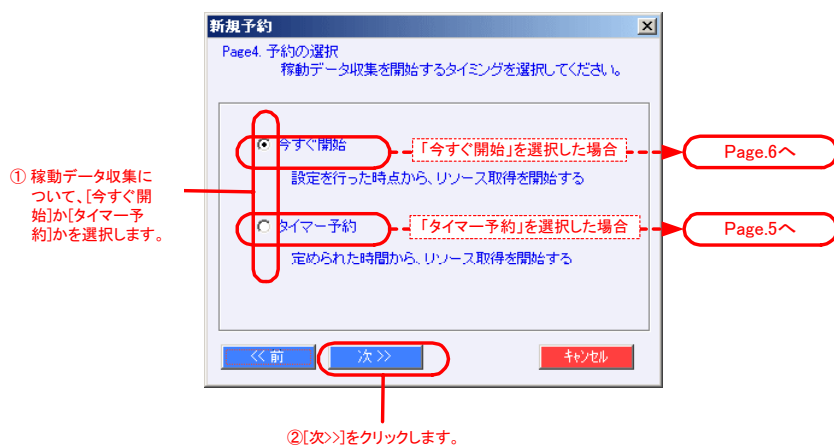


- ② [新規予約]の[Page.2]で[稼働データの取得方法]を選択します。
※ [しきい値トリガー]を選択した場合は[Page.3]で[しきい値の選択]を行います。



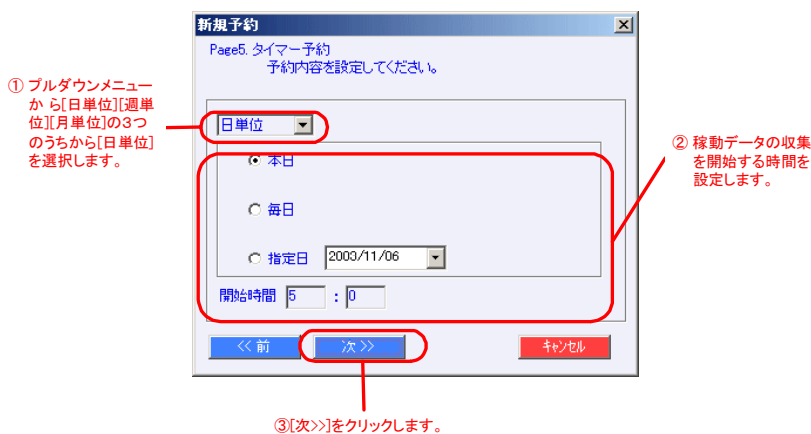
注意：複数のチェックボックスにチェックが入った時は全ての条件が揃った時(AND)が起動条件となります。

- ③ [新規予約]の[Page.4]で稼働データ収集を開始するタイミングについて、[今すぐ開始]または[タイマー予約]を選択します。

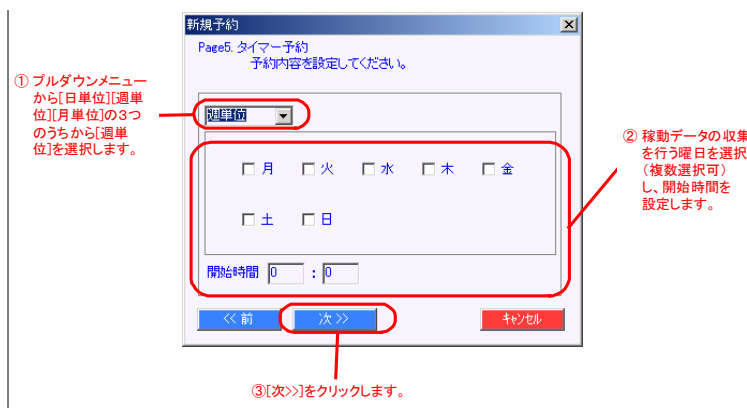


- ④ [新規予約]の[Page.5]で[タイマー予約]の設定を行います。

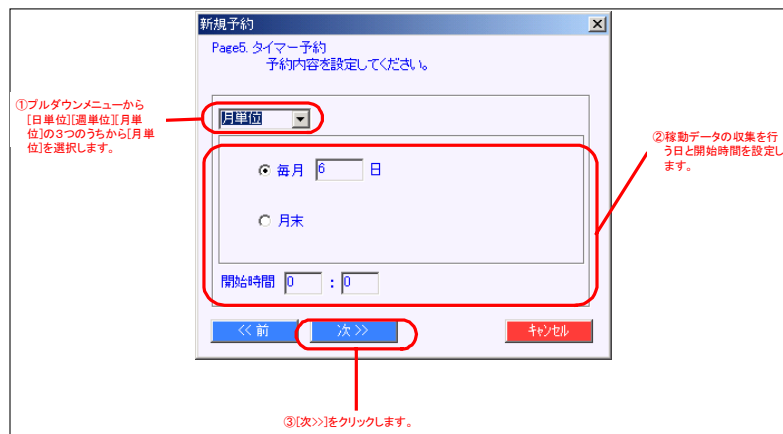
[日単位]での設定を行う画面



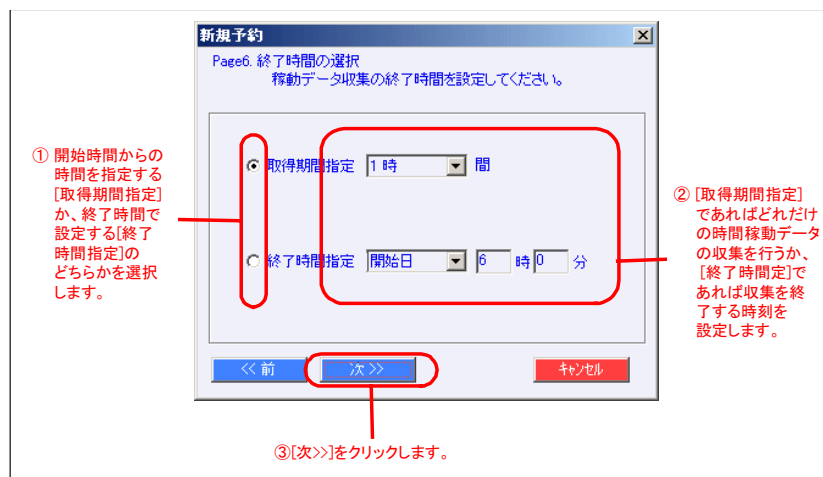
[週単位]での設定を行う画面



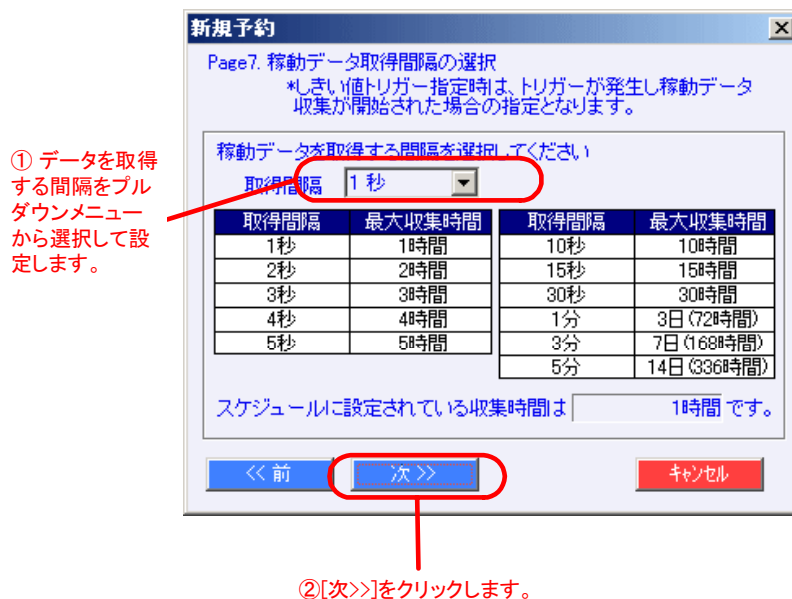
[月単位]での設定を行う画面



⑤ [新規予約]の[Page.6]で[終了時間の選択]を行います。



⑥[新規予約]の[Page.7]で[稼働データの取得間隔の選択]を行います。



⑦ [新規予約]の[Page.8]で[稼働データの分割単位]の設定を行います。

① 稼働データを途中で確認する必要が無い場合 [設定なし]を選択してください。

② 稼働データがどのように分割されるのかを確認してください。

③ [次>>]をクリックして下さい。

☆分割単位の設定は 30 分、1時間、2時間から選択できます。分割単位の設定を行うことで、CSV ファイルやグラフを設定された時間毎に分割して生成することができます。

⑧ [新規予約]の[Page.9]でこのスケジュールに対してのコメントの入力を行います。(任意)

ログの内容を区別するためにご利用下さい。

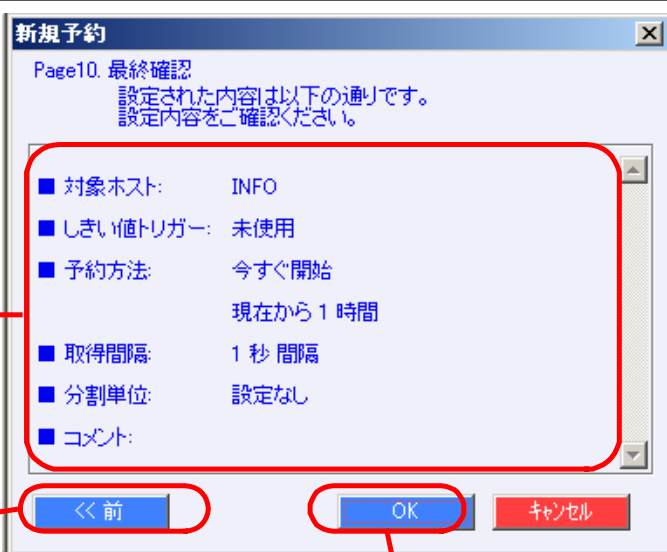
⑨ [新規予約]の[Page.8]でこれまで設定した予約内容の[最終確認]を行います。

① [予約内容]が正しいか確認します。

修正が必要な場合は、[<<前]をクリックして修正する項目のページへ戻り、修正を実行します。

② [OK]をクリックします。

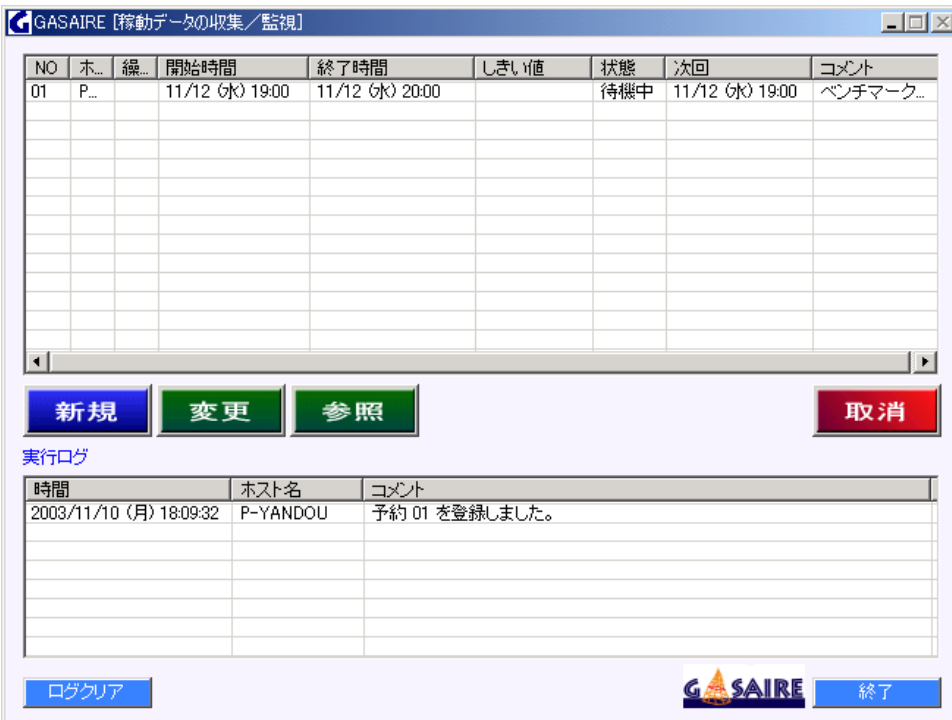
これでスケジュールの新規予約は完了です。



The dialog box titled '新規予約' (New Reservation) has a sub-header 'Page10. 最終確認' (Page 10. Final Confirmation). It contains the following settings:

- 対象ホスト: INFO
- しきい値トリガー: 未使用
- 予約方法: 今すぐ開始
現在から1時間
- 取得間隔: 1秒間隔
- 分割単位: 設定なし
- コメント:

Buttons at the bottom include '<<前' (Previous), 'OK', and 'キャンセル' (Cancel).



The main application window is titled 'GASAIRE [移動データの収集/監視]' (GASAIRE [Mobile Data Collection/Monitoring]). It features a table with the following data:

NO	ホ...	繰...	開始時間	終了時間	しきい値	状態	次回	コメント
01	P...		11/12 (水) 19:00	11/12 (水) 20:00		待機中	11/12 (水) 19:00	ベンチマーク...

Below the table are buttons for '新規' (New), '変更' (Change), '参照' (Reference), and '取消' (Cancel). An '実行ログ' (Execution Log) section shows:

時間	ホスト名	コメント
2003/11/10 (月) 18:09:32	P-YANDOU	予約 01 を登録しました。

At the bottom, there are buttons for 'ログクリア' (Clear Log) and '終了' (End), along with the GASAIRE logo.

4.7 スケジュールを変更する

①変更したいスケジュールを選択し、カーソルを合わせてクリックします。

NO	ホスト名	開始時間	終了時間	しきい値	状態	次回	コメント
02	T...	05/14 (金)...	05/14 (金)...		待機中	05/14 (金) 06:00	

実行ログ

時間	ホスト名	コメント
2004/05/12 (水) 05:28:39	THINKPAD	予約 02 を登録しました。

②[変更]をクリックします。

「3.1 スケジュールの新規予約登録をする」と同様の手順で変更を行います。

予約変更

Page1. ホストの選択
稼働データを収集する対象を選択してください。

対象 THINKPAD

- HIRA-LINUX
- HIRA-PC
- TPX20
- THINKPAD

登録済みホストの変更

次 >> キャンセル

4.8 スケジュールを参照する

①参照したいスケジュールを選択し、カーソルを合わせてクリックします。

GASAIRE [稼働データの収集/監視]

NO	ホ	線	開始時間	終了時間	しきい値	状態	次回	コメン...
02	T...		05/14 (金) ...	05/14 (金) ...		待機中	05/14 (金) 06:00	
03	T...		05/12 (水) ...	05/12 (水) ...		待機中	05/12 (水) 06:00	

新規 変更 参照 ホストの変更 取消

実行ログ

時間	ホスト名	コメント
2004/05/12 (水) 05:34:20	THINKPAD	予約 03 を登録しました。
2004/05/12 (水) 05:28:39	THINKPAD	予約 02 を登録しました。

ログクリア 終了

②[参照]をクリックします。

スケジュールの内容を参照します。

参照

予約内容を確認してください。

- 対象ホスト: THINKPAD
- しきい値トリガー: 未使用
- 予約方法: タイマー予約
指定日 2004/05/14 (金) 06:00 ~ 07:00 (1 時間 00 分)
- 取得間隔: 1 秒 間隔
- 分割単位: 設定なし
- コメント:

OK

4.9 スケジュールを削除する

ここでは、スケジュールの削除を行います。大きく分けて2つのパターンがあります。

- ・ 実行中のスケジュールを中断し、かつ削除する
- ・ 待機中(予約待ち)のスケジュールを削除する

[実行中]のスケジュールを中断・削除する

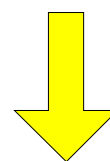
① 中断・削除したいスケジュールを選択し、カーソルを合わせてクリックします。

The screenshot shows the GASAIRE software window titled "GASAIRE【稼働データの収集／監視】". It contains a table with columns: NO, ホ, 繰, 開始時間, 終了時間, しきい値, 状態, 次回, and コメント. The row with NO '05' and status '実行中' is highlighted. Below the table are buttons for '新規', '変更', '参照', 'ホストの変更', and '取消'. The '取消' button is circled in red. Below these buttons is an '実行ログ' section with a table of logs. At the bottom right, there is a 'ログクリア' button and a '終了' button.

NO	ホ	繰	開始時間	終了時間	しきい値	状態	次回	コメント
02	T..		05/14 (金) ..	05/14 (金) ..		待機中	05/14 (金) 06:00	
03	T..		05/12 (水) ..	05/12 (水) ..		待機中	05/12 (水) 06:00	
05	T..		05/12 (水) ..	05/12 (水) ..		実行中		

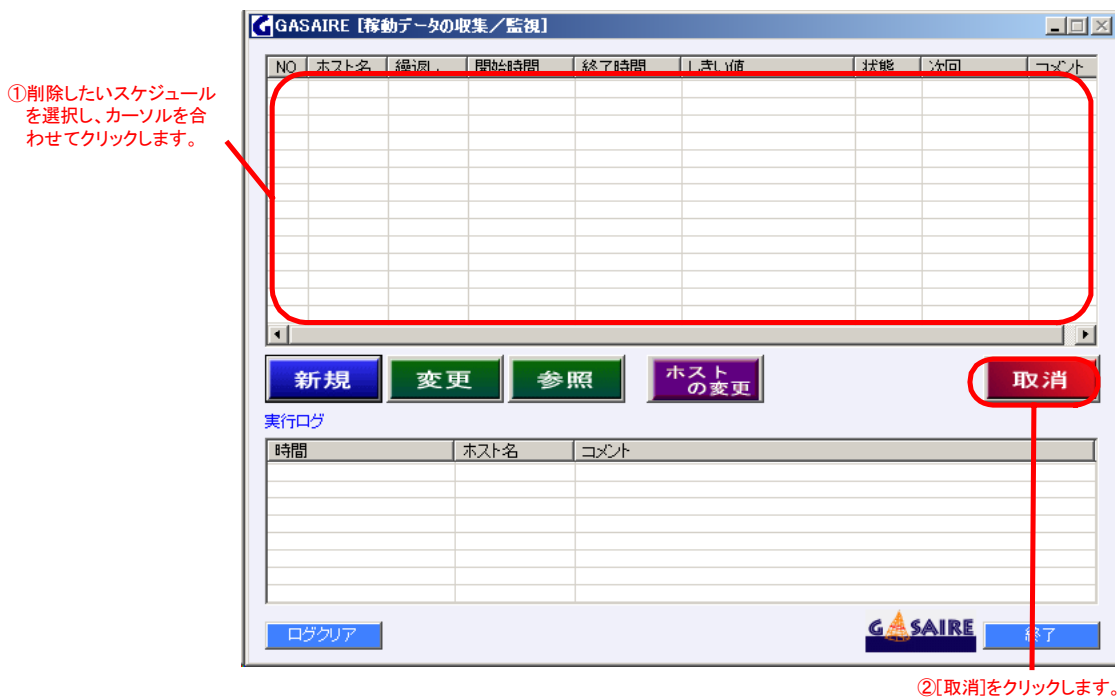
時間	ホスト名	コメント
2004/05/12 (水) 05:40:32	THINKPAD	予約 05 のログ収集が開始しました。
2004/05/12 (水) 05:40:32	THINKPAD	予約 05 を登録しました。
2004/05/12 (水) 05:34:20	THINKPAD	予約 03 を登録しました。
2004/05/12 (水) 05:28:39	THINKPAD	予約 02 を登録しました。

② [取消]をクリックします。



実行中のスケジュールを
中断・削除します

[待機中]のスケジュールを削除する



待機中のスケジュールを
削除します

※注意:

- ①待機中のスケジュールがある場合でも、[稼働データの収集/監視]画面を終了すると、そのスケジュールは開始時間になっても実行されません。待機中のスケジュールの開始時間前には必ず[稼働データの収集/監視]画面を立ち上げておくようにしてください。
- ②実行中のスケジュールがある場合に[稼働データの収集/監視]画面を終了すると、そのスケジュールは中断されます。実行中のスケジュールがある間は必ず[稼働データの収集/監視]画面を立ち上げておくようにしてください。
- ③作成される稼働データファイルの容量の目安は、以下のようになっております。

	取得時間	取得間隔	ファイル容量
例1	1時間	10秒	約6MB
例2	10時間	10秒	約60MB

- ☆ **稼働データファイルの作成方法について:**
作成される稼働データファイルは1ファイル当り最長120分間までとなっています。
120分間を超えるスケジュールの場合、120分毎に稼働データファイルが作成されますので
注意下さい。

5 グラフの作成

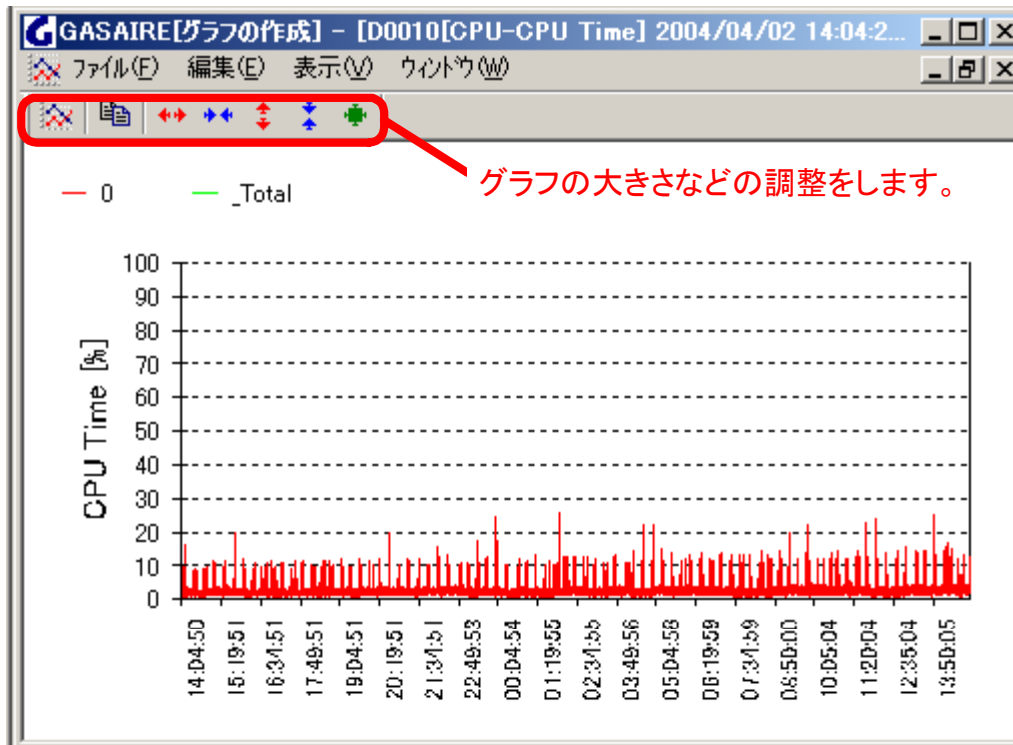
[稼動データの収集/監視]で生成された稼動データは、バイナリー形式で保存されています。この稼動データから簡単な操作でグラフを作成します。作成されたグラフはイメージとして Excel や Word などのアプリケーションに貼り付けることができます。

5.1 グラフの作成までの一連の流れ

1) GASAIRE メインメニューから「グラフの作成」ボタンをクリックする。



3) グラフを表示する

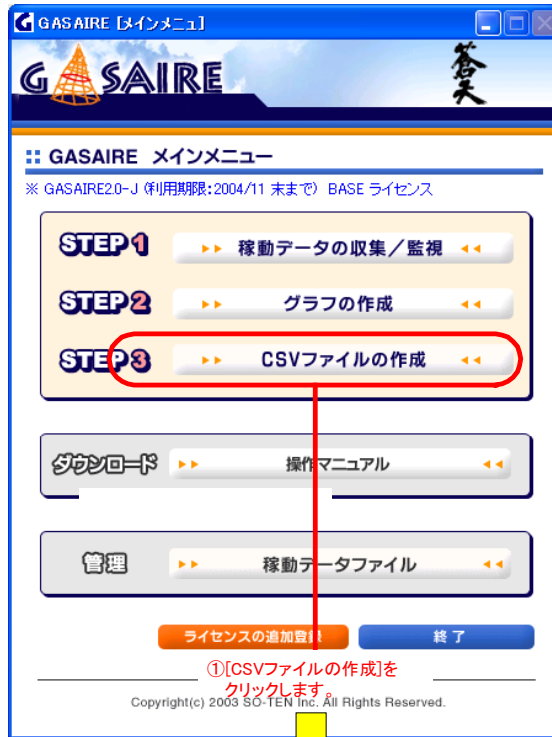


[ファイル]→[グラフの追加]		新たにグラフを追加します。この方法により1つの大きなウインドウ内に複数のグラフを追加することができます。
[ファイル]→[閉じる]		対象のグラフを消します。
[編集]→[コピー]		表示されているグラフをイメージとしてコピーすることができます。
[編集]→[形式を選択してコピー]		表示されていない部分を含め全てをコピーします。 * Excelなどに貼り付けるときは、「形式を選択して貼付ける」を選択してください。
[表示]→[ツールバーを表示する]		ツールバーを表示します。
[表示]→[ツールバーを非表示にする]		ツールバーを隠します。
[表示]→[拡大[横]]		横(時間軸)に対し2倍にします。
[表示]→[縮小[横]]		横(時間軸)に対し1/2倍にします。
[表示]→[拡大[縦]]		縦(値軸)に対し2倍にします。
[表示]→[縮小[縦]]		縦(値軸)に対し1/2倍にします。
[表示]→[標準]		画面のウインドウの大きさに合わせます。
[ウインドウ]→[重ねて表示]		同じ移動データから作成されたグラフを重ねて表示します。
[ウインドウ]→[並べて表示]		同じ移動データから作成されたグラフを縦に並べて表示します。

6 CSVファイルの作成

[稼働データの収集／監視]で生成されたデータは、バイナリー形式で保存されています。このデータをExcelなどのアプリケーションで取り扱うことのできるようCSVファイルへの変換を行います。GASAIREで収集された稼働データには様々な項目があり、用途に合わせとくに重要な要素だけを取り出す「基本」や各プロセスごとの利用状況を取り出す「プロセス」等を選択し、CSVファイルへの変換に関する条件を設定することが可能です。

[CSVファイルの作成] の設定は以下の画面で行います。



すでに作成された稼働データのファイルが一覧表示されます。

*作成されている稼働データファイルについては「☆注1」をご参照下さい。どのような視点でCSVファイルを作成するかを設定します。

[リソース別データ]をCSVファイルに変換する場合、どのリソースを対象とするか選択します。

CSVファイルを作成した履歴が表示されます。

[プロセス別データ]をCSVファイルに変換する際にどのプロセスを対象とするか選択します。

このボタンをクリックするとCSVファイルの作成が実行されます。

このボタンをクリックすると[CSVファイルの作成]画面を終了します。

☆ 注1

作成されている稼働データファイルは1ファイル当たり最長120分間までとなっています。

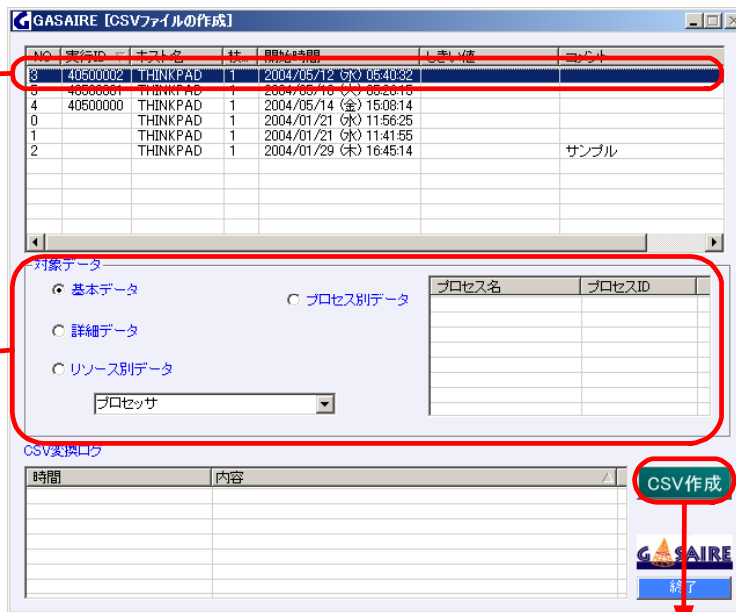
120分間を超えるスケジュールであった場合、120分毎の開始時間で稼働データファイルが作成されていますのでご注意ください。

①[CSVファイルの作成]画面でCSVに変換するデータの内容を設定します。

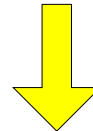
①[CSVファイルの作成]の対象とする稼働データを選択し、カーソルを合わせてクリックします。

②選択した稼働データから、どのようなデータを抽出してCSVファイルに変換するか設定します。

※CSVファイルに出力されるデータの詳細は、「③GASAIRE測定稼働データ一覧表」をご参照ください。



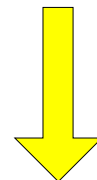
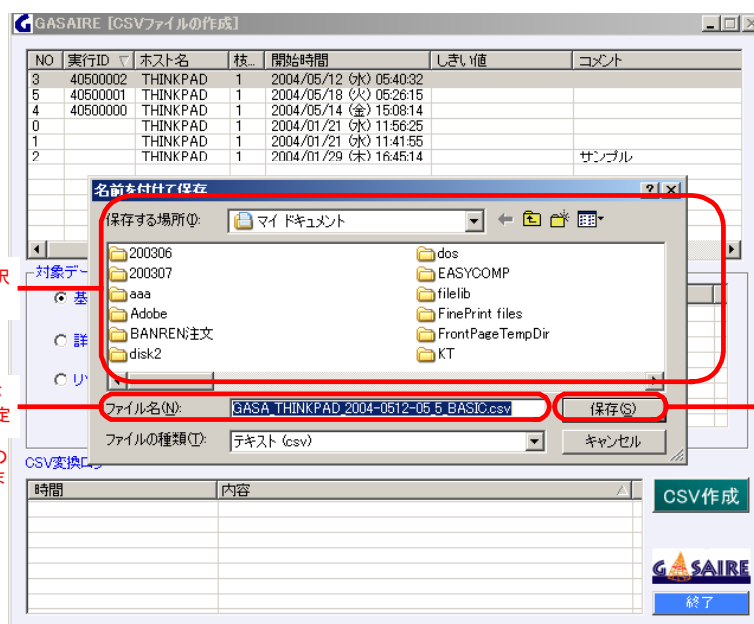
③[CSV作成]ボタンをクリックします。



①CSVファイルの保存先を選択します。

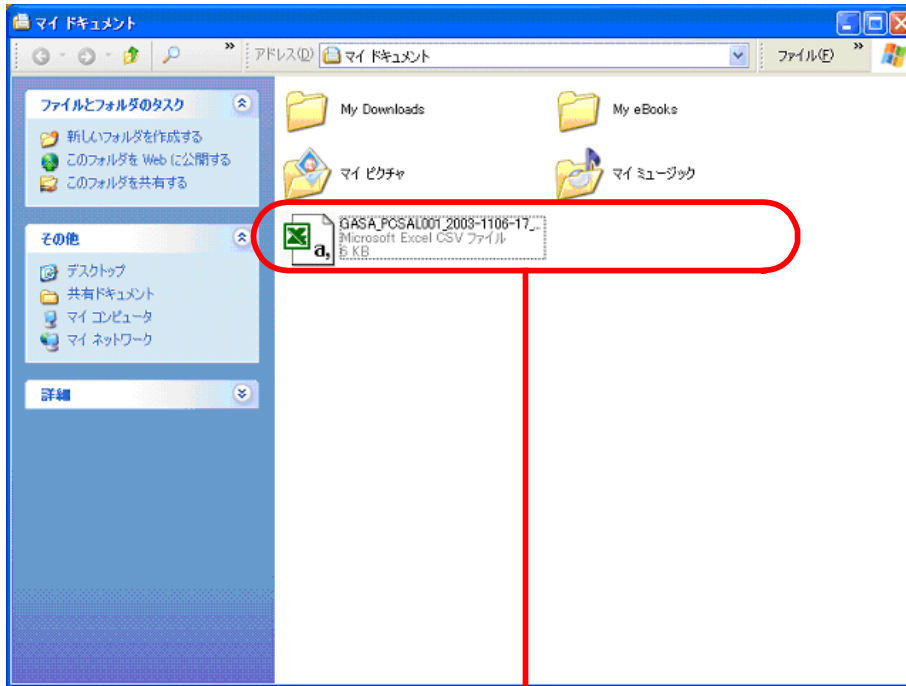
②ファイル名を確認し、必要があれば変更します。初期設定は「GASA-ホスト名-稼働データ取得時間-CSV作成の対象設定」で命名されています。

③[保存]をクリックし、CSVファイルを選択された保存先へ保存します。

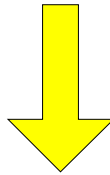


これで[CSVファイルの作成]は完了です。

② 作成したCSVファイルを確認します。



①作成されたCSVファイルをダブルクリックします。



②開いたファイルを確認します。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
1		コメント	サンプルデータ									
2		しきい値	未使用									
3			CPU	CPU	Memory	Physical Di	Physical Di	Logical Dis	Logical Dis	Logical Dis	Logical Dis	Network I/
4			CPU Time	CPU Time	Available M	Disk Time	Disk Time	Disk Time	Disk Time	Disk Time	Disk Time	Data Trans
5			O, Total		O: C: D: E:	.Total	C:	D:	E:	.Total	Intel 8255x	
6	2003/11/7	15:20:10	25.00%	25.00%	23912448	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	156858.8
7	2003/11/7	15:20:11	11.00%	11.00%	24711168	0.04%	0.04%	0.04%	0.00%	0.00%	0.01%	87971.29
8	2003/11/7	15:20:12	14.00%	14.00%	24227840	8.45%	8.45%	8.46%	0.00%	0.00%	2.82%	87748.32
9	2003/11/7	15:20:13	20.20%	20.20%	24113152	0.17%	0.17%	0.17%	0.00%	0.00%	0.06%	89155.73
10	2003/11/7	15:20:14	7.00%	7.00%	24100864	0.14%	0.14%	0.14%	0.00%	0.00%	0.05%	88184.82
11	2003/11/7	15:20:15	7.00%	7.00%	25071816	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	88294.46
12	2003/11/7	15:20:16	16.98%	16.98%	24838144	5.37%	5.37%	5.38%	0.00%	0.00%	1.79%	84284.24
13	2003/11/7	15:20:17	36.52%	36.52%	24088576	67.58%	67.58%	67.64%	0.00%	0.00%	22.55%	86167.77
14	2003/11/7	15:20:18	65.12%	65.12%	24588288	100.00%	100.00%	100.00%	0.00%	0.00%	40.68%	120113.5
15	2003/11/7	15:20:19	15.05%	15.05%	24592384	0.93%	0.93%	0.94%	0.00%	0.00%	0.31%	94950.11
16	2003/11/7	15:20:20	18.18%	18.18%	24567808	0.05%	0.05%	0.04%	0.00%	0.00%	0.01%	89799.46
17	2003/11/7	15:20:21	7.00%	7.00%	24551424	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	88529.36
18	2003/11/7	15:20:22	6.00%	6.00%	24551424	1.11%	1.11%	1.12%	0.00%	0.00%	0.37%	88716.15
19	2003/11/7	15:20:23	7.00%	7.00%	24535040	2.40%	2.40%	2.42%	0.00%	0.00%	0.81%	88536.02
20	2003/11/7	15:20:24	6.00%	6.00%	24694784	0.51%	0.51%	0.51%	0.00%	0.00%	0.17%	88715.73
21	2003/11/7	15:20:25	5.00%	5.00%	24698880	0.04%	0.04%	0.03%	0.00%	0.00%	0.01%	88524.82
22	2003/11/7	15:20:26	10.00%	10.00%	24662016	3.21%	3.21%	3.21%	0.00%	0.00%	1.07%	88719.89
23	2003/11/7	15:20:27	8.08%	8.08%	24653824	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	89387.33
24	2003/11/7	15:20:28	8.00%	8.00%	24829952	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	88674.89
25	2003/11/7	15:20:29	15.00%	15.00%	24604672	15.41%	15.41%	15.42%	0.00%	0.00%	5.14%	94571.61
26	2003/11/7	15:20:30	35.00%	35.00%	24223744	11.31%	11.31%	11.33%	0.00%	0.00%	3.78%	88701.69

③ GASAIRE 測定稼働データ一覧表

CSVファイルに出力されるデータの詳細は、以下の表のようになります。

測定稼働データ		CSVファイル項目名			csvファイルへの出力項目						
リソース	稼働データ種別	リソース	稼働データ種別	単位	基本データ	詳細データ	リソース別				
							CPU	メモリー	物理ディスク	論理ディスク	ネットワーク
CPU	CPU利用率	CPU	CPU %	%	◎	◎	◎				
	特権モードでのCPU利用率	CPU	CPU Privileged %	%		◎	◎				
	ユーザーモードでのCPU利用率	CPU	CPU User %	%		◎	◎				
メモリー	メモリー空き容量	Memory	Available Memory (Bytes)	バイト	◎	◎		◎			
	仮想メモリー読み回数	Memory	Page Read (Pages)			◎		◎			
	仮想メモリー書き込み回数	Memory	Page Write (Pages)			◎		◎			
	仮想メモリー読み量	Memory	Page Input (Page/sec)	ページ/秒		◎		◎			
	仮想メモリー書き込み量	Memory	Page Output (Page/sec)	ページ/秒		◎		◎			
	仮想メモリー量	Memory	Committed (Byte)	バイト				◎			
物理ディスク (ディスクドライブ)	ディスク利用率	Physical Disk	Disk Occupant %	%	◎	◎			◎		
	ディスク読み込み利用率	Physical Disk	Disk Read Occupant %	%		◎			◎		
	ディスク書き込み利用率	Physical Disk	Disk Write Occupant %	%		◎			◎		
	データ転送量	Physical Disk	Disk Transfer (Byte/sec)	バイト/秒		◎			◎		
	データ読み込み量	Physical Disk	Disk Read Transfer (Byte/sec)	バイト/秒		◎			◎		
	データ書き込み量	Physical Disk	Disk Write Transfer (Byte/sec)	バイト/秒		◎			◎		
	ディスク空き容量	Physical Disk	Free (MB)	MB					◎		
論理ディスク (パーティション)	ディスク利用率	Logical Disk	Disk Occupant %	%	◎	◎				◎	
	ディスク読み込み利用率	Logical Disk	Disk Read Occupant %	%		◎				◎	
	ディスク書き込み利用率	Logical Disk	Disk Write Occupant %	%		◎				◎	
	データ転送量	Logical Disk	Disk Transfer (Byte/sec)	バイト/秒		◎				◎	
	データ読み込み量	Logical Disk	Disk Read Transfer (Byte/sec)	バイト/秒		◎				◎	
	データ書き込み量	Logical Disk	Disk Write Transfer (Byte/sec)	バイト/秒		◎				◎	
	ディスク空き容量	Logical Disk	Free (MB)	MB						◎	
ネットワーク	データ転送量	Network I/F	Data Trans (Byte/sec)	バイト/秒	◎	◎					◎
	ネットワーク帯域幅	Network I/F	Bandwidth (MB)	MB		◎					◎
	パケット受信量	Network I/F	Packets Receive (packets/sec)	パケット/秒		◎					◎
	非ユニキャストでのパケット受信量	Network I/F	Packets Receive Non-Unicast (packets/sec)	パケット/秒		◎					◎
	ユニキャストでのパケット受信量	Network I/F	Packets Receive Unicast (packets/sec)	パケット/秒		◎					◎
	パケット送信量	Network I/F	Packets Send (packets/sec)	パケット/秒		◎					◎
	ユニキャストでのパケット送信量	Network I/F	Packets Sende Unicast (packets/sec)	パケット/秒		◎					◎
	非ユニキャストでのパケット送信量	Network I/F	Packets Send Non-Unicast (packets/sec)	パケット/秒		◎					◎
	接続ミス数	TCP	Connection Failures Count								◎
	ACTIVE接続数	TCP	Connection Active Count								◎
	PASSIVE接続数	TCP	Connection Passive Count								◎
プロセス	CPU利用率	Process	CPU %	%	◎	◎					
	特権モードでのCPU利用率	Process	CPU Privileged %	%		◎					
	ユーザーモードでのCPU利用率	Process	CPU User %	%		◎					
	IO読み込み量	Process	IO Read (Byte/sec)	バイト/秒							
	IO書き込み量	Process	IO Write (Byte/sec)	バイト/秒							
	仮想メモリー使用量	Process	Page File (Byte)	バイト							
	仮想メモリー使用量(ピーク時)	Process	Peak Page File (Byte)	バイト							
	スレッド数	Process	Thread Count								

出力される各データについての解説を下表に記します。

測定稼働データ		CSVファイル項目名			各データの概略
リソース	稼働データ種別	リソース	稼働データ種別	単位	
CPU	CPU利用率	CPU	CPU %	%	CPUが利用された時間の割合
	特権モードでのCPU利用率	CPU	CPU Privileged %	%	特権モード(主にOSやドライバーで利用)として利用された時間の割合
	ユーザーモードでのCPU利用率	CPU	CPU User %	%	ユーザーモード(主にユーザアプリケーションで利用)として利用された時間の割合
メモリー	メモリー空き容量	Memory	Available Memory (Bytes)	バイト	メモリーの空き容量。システムの安定のためには出来るだけ多く空いている事が望ましい。
	仮想メモリー読み込み回数	Memory	Page Read (Pages)		ハードディスクにある仮想メモリー(ページング)からデータを読み込まれた回数
	仮想メモリー書き込み回数	Memory	Page Write (Pages)		ハードディスクにある仮想メモリー(ページング)からデータが書き込まれた回数
	仮想メモリー読み込み量	Memory	Page Input (Page/sec)	ページ/秒	ハードディスクにある仮想メモリー(ページング)からデータを読み込まれたページ数
	仮想メモリー書き込み量	Memory	Page Output (Page/sec)	ページ/秒	ハードディスクにある仮想メモリー(ページング)からデータが書き込まれたページ数
	仮想メモリー量	Memory	Committed (Byte)	バイト	システムに割当てられた仮想メモリー量
物理ディスク (ディスクドライブ)	ディスク利用率	Physical Disk	Disk Occupant %	%	各ディスクが読み込み・書き込みに利用された時間の割合 (稼働データ取得間隔の時間内での割合)
	ディスク読み込み利用率	Physical Disk	Disk Read Occupant %	%	各ディスクが読み込みに利用された時間の割合
	ディスク書き込み利用率	Physical Disk	Disk Write Occupant %	%	各ディスクが書き込みに利用された時間の割合
	データ転送量	Physical Disk	Disk Transfer (Byte/sec)	バイト/秒	各ディスクのデータ転送量
	データ読み込み量	Physical Disk	Disk Read Transfer (Byte/sec)	バイト/秒	各ディスクからデータを読み込まれた量
	データ書き込み量	Physical Disk	Disk Write Transfer (Byte/sec)	バイト/秒	各ディスクへデータを書き込まれた量
	ディスク空き容量	Physical Disk	Free (MB)	MB	各ディスクの空き容量
論理ディスク (パーティション)	ディスク利用率	Logical Disk	Disk Occupant %	%	各パーティションが読み込み・書き込みに利用された時間の割合 (稼働データ取得間隔の時間内での割合)
	ディスク読み込み利用率	Logical Disk	Disk Read Occupant %	%	各パーティションが読み込みに利用された時間の割合
	ディスク書き込み利用率	Logical Disk	Disk Write Occupant %	%	各パーティションが書き込みに利用された時間の割合
	データ転送量	Logical Disk	Disk Transfer (Byte/sec)	バイト/秒	各パーティションが読み込み・書き込みに利用されたデータ転送量
	データ読み込み量	Logical Disk	Disk Read Transfer (Byte/sec)	バイト/秒	各パーティションからデータを読み込まれた量
	データ書き込み量	Logical Disk	Disk Write Transfer (Byte/sec)	バイト/秒	各パーティションへデータを書き込まれた量
	ディスク空き容量	Logical Disk	Free (MB)	MB	各パーティション毎の空き容量です。
ネットワーク	データ転送量	Network I/F	Data Trans (Byte/sec)	バイト/秒	各ネットワークインターフェースのデータ転送量
	ネットワーク帯域幅	Network I/F	Bandwidth (MB)	MB	各ネットワークインターフェースの帯域
	パケット受信量	Network I/F	Packets Receive (packets/sec)	パケット/秒	各ネットワークインターフェースが受信したパケット量
	非ユニキャストでのパケット受信量	Network I/F	Packets Receive Non-Unicast (packets/sec)	パケット/秒	各ネットワークインターフェースが受信した非ユニキャストのパケット量
	ユニキャストでのパケット受信量	Network I/F	Packets Receive Unicast (packets/sec)	パケット/秒	各ネットワークインターフェースが受信したユニキャストのパケット量
	パケット送信量	Network I/F	Packets Send (packets/sec)	パケット/秒	各ネットワークインターフェースが送信したパケット量
	ユニキャストでのパケット送信量	Network I/F	Packets Send Unicast (packets/sec)	パケット/秒	各ネットワークインターフェースが送信した非ユニキャストのパケット量
	非ユニキャストでのパケット送信量	Network I/F	Packets Send Non-Unicast (packets/sec)	パケット/秒	各ネットワークインターフェースが送信したユニキャストのパケット量
	接続ミス数	TCP	Connection Failures Count		ネットワーク接続に失敗した回数
	ACTIVE接続数	TCP	Connection Active Count		クライアントからサーバへ接続を行なった回数
PASSIVE接続数	TCP	Connection Passive Count		サーバからクライアントへ接続を行なった回数	
プロセス	CPU利用率	Process	CPU %	%	指定されたプロセスによるCPU利用率
	特権モードでのCPU利用率	Process	CPU Privileged %	%	指定されたプロセスによる特権モードでのCPU利用率
	ユーザーモードでのCPU利用率	Process	CPU User %	%	指定されたプロセスによるユーザーモードでのCPU利用率
	IO読み込み量	Process	IO Read (Byte/sec)	バイト/秒	指定されたプロセスによるデータの読み込み量
	IO書き込み量	Process	IO Write (Byte/sec)	バイト/秒	指定されたプロセスによるデータの書き込み量
	仮想メモリー使用量	Process	Page File (Byte)	バイト	指定されたプロセスによるページファイルの平均利用量
	仮想メモリー使用量(ピーク時)	Process	Peak Page File (Byte)	バイト	指定されたプロセスによるページファイルの最大利用量
	スレッド数	Process	Thread Count		指定されたプロセスが使用しているスレッド数

7 稼動データファイルの管理

稼動データファイルは取得間隔が1秒の場合1時間で250MBにも及ぶ場合があります。このため[稼動データファイルの管理]で稼動データをより大きなディスクなどに移動したり、不要なデータを削除するための設定を必要に応じて行います。

[稼動データファイルの管理]の設定は以下の画面で行います。

すべてのチェックボックスにチェックマークを入れます。

チェックボックスに入っているチェックマークを全て外します。

選択されたファイルのチェックボックス全てにチェックマークを入れます。

各ファイルのデータ収集が行われた時間を[収集時間]の欄に表示させます。

生成済の各ファイルに関する情報を一覧表示します。

チェックボックスにチェックマークが入れているファイルを削除します。

チェックボックスにチェックマークが入れているファイルを指定のフォルダへ移動します。

過去に別のフォルダへ移動したファイルを元のフォルダへ戻します。

GASAIREによって生成される稼動データのファイルの保存先を変更します。

[ログ管理]の画面を終了させます。

チェックボックス	ファイル名	開始時間	終了時間	ファイル容量	コメント	シフト
<input type="checkbox"/>	T-INKPAD	2014/01/21 06:11		100,901,577		-
<input type="checkbox"/>	T-INKPAD	2014/01/21 (水) 11:		51,4607		1
<input type="checkbox"/>	T-INKPAD	2014/01/23 (木) 10:		1,3219	サンプル	2
<input type="checkbox"/>	T-INKPAD	2014/01/19 06:05		1,076,770		-
<input type="checkbox"/>	T-INKPAD	2014/01/14 (金) 15:		930,07		4
<input type="checkbox"/>	T-INKPAD	2014/01/13 04:05		1,047,400		2

※注意:

- ①[保存フォルダの変更]を行う場合、必ず[稼動データの測定/監視]画面を終了してから行ってください。
- ②[時間表示]はファイル数が多い場合、またはファイル容量が大きい場合、表示までの処理に数分かかる場合があります。